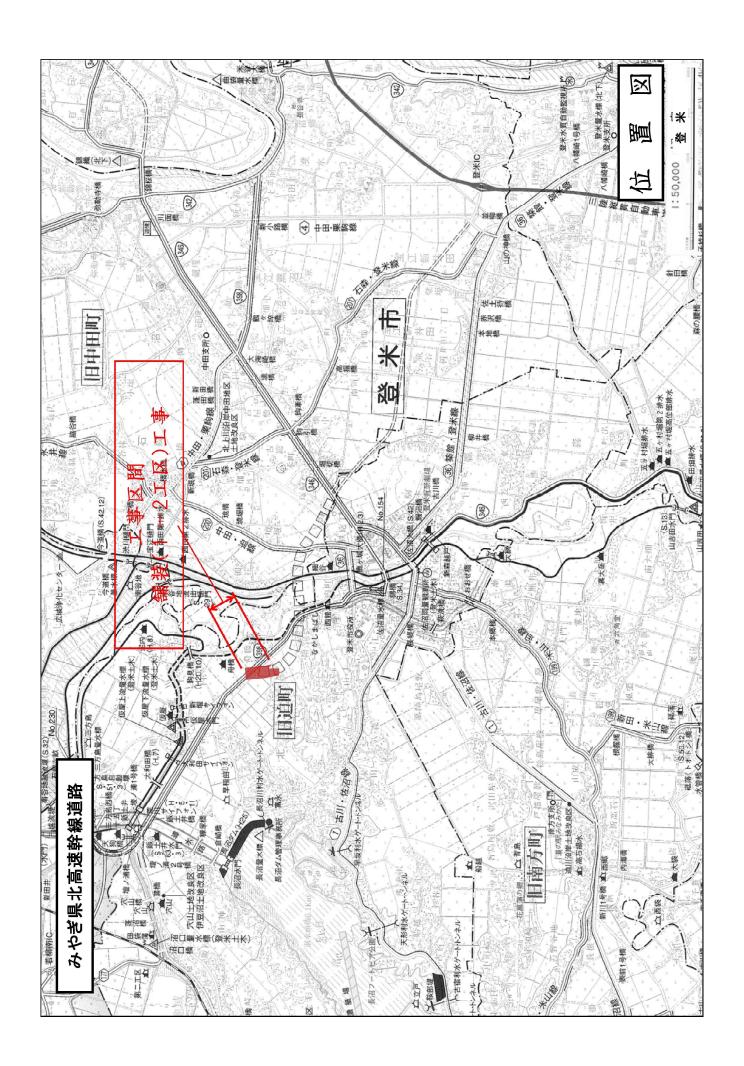
	建設部	44	みやぎ県北高速幹線	道路	工事事務所					
部 東	,	圖 参 庫		技術副参事	技術副参車	技術主幹	技術主幹	技術主幹	技術主幹	設 計 布
			H	 	#	桊				
事業年度	一 型	令和2年度	H	事番号	令和2年度	度 受(皿)舗第4号	第4号			
8 量 工	谷		みやぎ県北高速幹線道	幹線道路(皿)	舗装(1	2工区)工事	איינו	実施仕	様 書	
路線名	名 (井	(主)築館登米線								
施工地名	谷	登米市 迫町 北方	书石							
第 工	韻	契約締結の翌日	됩	₹	令和3	年 8	月 31 日	¥ €		- 日間
			H		=	概	五			
別紙のとおり。										

設計表紙(甲)

正長 L= 670.0 m 幅員 W=6.5m(8.5m) 不 毎 路肩盘土工 大層路盤工 RC-40 t=71cm 大層路盤工 RC-40 t=71cm 大層路盤工 Bcm 大日 四型側溝B300-H300 上層路上 大型側溝B300-H300 上 558 m 開港工 自由勾配側溝B1000-平均H1200 上 558 m 上 558 m 構造物瓶工 大路地流工 上 32 m 横造物瓶土 一 32 m 二 32 m 使設工 一 32 m	
上 670.0 m 幅 W = 6.5m(8.5m) 抵	
工 事 「上 670.0 m 幅員 W=6.5m(8.5m) 1 を 670.0 m 幅員 W=6.5m(8.5m) 3 協能工工 3 協能工 再生AS安定処理 t=8cm A= 4 を 5 に 1 の型側溝B300-H300 1 を 5 に 自由勾配側溝B1000-平均H1200 1 を 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5	
上= 670.0 m 幅員 W=6.5m(8.5m) 日本土工 V= 日路駐工 RC-40 t=71cm A= 日路駐工 再生AS安定処理 t=8cm A= 青工 U型側溝B300-H300 L= 計工 自由勾配側溝B1000-平均H1200 L= が版工 L= 5mmエ(プルキャストがード・レール基礎) L= 5mmを式 L=	横 460 7,410 2,660 558 90 91
エ L= 670.0 m 幅員 5路土工 5路監工 RC-40 t=71cm 5工 U型側溝B300-H300 5工 自由勾配側溝B1000-平均H1200 5本エ 5・一ル基礎) 5・加工(プレキャストガート・レール基礎) 5・コ	
	エエ 出工 幅員 監工 RC-40 t=71cm 監工 用生AS安定処理 t=8cm U型側溝B300-H300 自由勾配側溝B1000-平均H1200 エ(プレキャストがード・レール基礎) 散去エ



一 特 記 仕 様 書 一 <u>施 工 条 件 明</u> 示 書

項		<u>明 示 書</u> ^{町舗第4号}		事名		路(Ⅲ)舗装(1-2工区)工事	事務所名	宮城県道路公						
共通仕様書の適用	<u> </u>		条 本工事	件 は, 宮城!	内 内 内 内 内 内 内	容 [用するほか,本特記仕様書によ		工 方 法 する。	備考					
			仕様書			通特記仕様書」「共通仕様書」の								
主任技術者及び監理技術 (1) 現場施工に着手する		配置技術者という。)の配	置											
(配置技術者の配置		可)	○ある		平成 年 月 日(「3	工程関係」に条件がない場合は	:, 期日以前の着	手も可能)						
※平成25年4月1日以降 た工事における配置技術			●ない	Oある	請負者が着手日を選択出来る 上木工事共通特記仕様書第1編	工事(フレックス工事) 契約日か↓ 偏1−1−4によること。	ら〇〇日以内							
				1	に看手しなければならない。(共通仕株	旨定がない限り,原則として,契約書に2 業書第1編共通編第1章総則1-1-8)								
			場合は	,配置技行	析者の工事現場への専任は要し			であることが明確な						
: 工程関係			出約向:	笑約碟小	ームペーン参照のこと。http://w	ww.pref.miyagi.jp/keiyaku/kk50	.htm							
(1) 関連工事による施工	.時期の調整	ķ	⊚ 553	Otali	特記事項1 (1)のとおり									
(2) 施工時期による制限			O55	© tai\										
(3) 関係機関等との協議			Oss	© \$I\	本工事のうち、登米市道について 合は受注後協議が必要である。	規制を行い工事をする必要がある場	易 登米市との協議 と。	終了後に着手するこ						
(4) 関係機関等との協議	結果、特定	条件の付加	O 55	O tiv										
公害対策関係				•			'							
(1) 施工方法, 機械施設	t, 作業時間	等の制限	⊚ 553	Oth	特記事項1 (2)のとおり									
安全対策関係														
(1) 交通安全施設等の指			© 553	Œľ	特記事項1 (3)のとおり									
(2) 占用埋設物との近接 施工方法, 作詞			O 553	الت©										
排水工関係														
(1) 濁水,湧水処理のたる	めの特別な	対策の必要性	Obs	© \$U										
建設副産物対策関係														
(1) 共通事項			議するこ	こと。また,	処理・処分に先立ち処分場等の る法律」を遵守すること(環境省 s	り,処理施設を指定するものでは の受入れの可否を確認すること。た または循環型社会推進課のHPを	なお,廃棄物の处 ・参照)。	L理に当たっては「廃						
			工 東田	HB.rks 77, 718 -	処理・処分する場所	処理・処分方法 施工管理及び契約方法等についっ	距離 なて計画なる	制限時間	¥-}- Z ∽ L					
(2) 建設発生土		·	上事児を	易内及い_ Otsい	上事児物国で円利用する場合は,		km	時 分~	% 9 つ 二 C。					
						現場内運搬	0.3 以内	時 分						
) 建設発生土以外の 建設副産物 処理・処分 コンクリート塊 アスファルト塊 建設発生木材 建設汚泥			Oziv	中間処理·再生資源化施設		14.0 以	時 分						
	(3) 建設発生土以外の 建設副産物 建設副産物 アスファルト鬼 建設発生木材 建設汚泥				中間処理・再生資源化施設		10.5 以	時 分~ 時 分						
							km	時 分~						
							km	時 分~ 時 分						
							km 以	時 分~						
(4) 再生材の利用			⊚ 553	Otal	種類·数量	種類:再生合材,再生砕石,数								
工事現場のイメージアップ	ρ		~-		内容									
			೦೫ನ	O tiv		内容,実施期間については,施コ	C計画書に明記し	, 監督職員と協議す	ること。					
品質証明(1)品質証明書および施	エプロセス	品質確認	~ -		請負工事費が、1億5千万円以	上の工事および発注者が必要と	認める工事。							
チェックリストの対象			Oba	© ti\	土木工事共通特記任禄書第3編1-1-943よび苗賀証明美施要領によること。 上記に該当せず,請負工事費が1億円以上の工事。									
(2)施工プロセス品質確認	認チェックリ	ストの対象	⊚ 553	Opin		ド1億円以上の工事。 扁1-1-9および品質証明実施	要領によること。							
0 標準的な設計図書による	5発注方式		Obs	© ti\	土木工事共通特記仕様書第3編	扁1−1−14によること。								
 資材関係 (1)生コンクリート 			生コンバ	71J— L <i>a</i> ndi	市田に当たっては「宣城世生っ」	ンクリート品質管理監査会議」が3	☆付する「只断等	祖監杏合故証」た右	する工 担心					
						200mm前貨管理監査会議」が 認められる工場の製品を使用す		~ェ m. 旦. 口 竹 証] で 円	, 心上物()					
(2)購入土				を使用す		法第33条による採取計画認可書の	り写し」,又は「砂	利採取法第16条の持	采取計画認					
(3)宮城県グリーン製品の	の利用			公須 公須	T	型枠用合板は,原則として宮城	県グリーン製品を	:用いること。						
「宮城県グリーン製品」		針によること。	O 53		2. 盛土材,埋め戻し材	,	APS PORT G	==						
「宮城県グリーン製品」を	使用した場	合は, 請負者は環境政	Otsã		3. その他()								
策課HPより「チェックリスト 量等を入力後,工事完了 すること。			O53	©±1,	4. その他()								
7 °0'				<u> </u>										
		丁・3次元化等の活用提出	秦」の適用	用の有無										
12 総合評価落札方式にお	けるHCT施		$\overline{}$:	I									
2 総合評価落札方式におい (1)「ICT施工・3次元化等			〇对象	●対象外	2. ICT施工・3次元化等の活用 に記載の技術は、施工計画・技 準型」、「高度型」の場合)	析については、「ICT施工・3次元化・ 提案の適用の有無に係わらず、「 術提案等(いわゆる作文)の評価 舌用提案」の対象外工事の場合も	「ICT施工・3次元 「対象外とする。(化等の活用提案 エ 「簡易型(施工計画を	事計画書					

		特	記仕様書-
<u>施工条件明示</u>	入	件	内 容 施行方法 備 考
13 その他 (1)舗装の下請制限について	⊕ 53	Ott	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	○ 553	O th	本工事は「ダンブ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内歌調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に 必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンブ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すると。
			請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3)三者会議の対象の有無	೦೫ನ	© tiv	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。
(4)貸与資料の有無	⊚ 553	Oziv	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(『みやぎ県北高速幹線道路(佐沼工区)設計業務委託』成果品 その他)
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	Oss	O EI\	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6) 工事写真の電子化の対象の有無	⊕ 53	Œw	本工事の工事写真の作成は、原則として、デジタル写真管理情報基準(案)に基づき電子とすること。ただし、予定価格が8、000万円未満の場合は、監督員との協議により、従来の紙による作成も認めることとする。
(7)工事実績情報システム(コリンズ)登録			請負代金額が500万円以上の工事について,工事実績情報サービス(CORINS)に基づき,受注・変更・完成・訂正時 として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。
(8)工事書類の簡素化の試行について	⊚ 553	Oziv	1. 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。 2. 「宮城県土木部における工事書類簡素化一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿、材料確認書、段階確認書、立会顧、夜間・休日作業届の書類を提出については、電子メール活用を基本とする。 3. これらに定められていない場合は、監督職員と協議するものとする。

東日本大震災に伴う特例制度

東日本大震災に伴り特例制	<u>渂</u> 条	件	内 容 施行方法 備 考
14 積算基準及び設計単価の適用期日		-11	y y y
(1)積算基準及び設計単価の適用について	⊚ 553	Oziv	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。
(2)工事請負契約締結後における設計単価の変更	© 553	Otto	本工事は、当初工事諸負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の設計単価とする。
15 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の	運用		1 大丁市) 「北澤信託港/安八/小芸・窓修港、正・4 「西国悠知港小芸・恋沙原和港・ステラリューニーサロバンディ
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	⊚ \$5	Oan	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち賞締費」及び現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実 績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部にお いては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の 工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算 出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。(道路改良工事) 1)共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 11.25%
			2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 1.33% 通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は, 実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した 労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支
			払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について認定にませると紹介されて思いませた。
			いて実際に支払った額のうら証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
			6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
(2)労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事	ŌБЗ	© tiv	本工事は、「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舎の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。
16 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更			
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	⊕்கる	O O	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せ変更した、場合は、「工事打合せってるを持ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び輸送者を設けするものする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出しとし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品) 日、使用(納品) 数量が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。
17 施工箇所が点在する工事の間接費の積算		:	
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	O \$5	© ∌l\	本工事は、施工適所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるた場での、「○○地区(施工箇所○○、○)、△△地区(施工箇所○○」は下、対象地区という」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。 本工事における共通仮設費を合計した金額とする。 また、現場管理費の金額も同様に共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する。 また、現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補定(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。
18 その他			本工事で使用するブルドーザ(リッパ装置付きブルドーザを除く)、バックホウ、ダンプトラック(建設専用ダンプトラッ
(1)機械損料の補正について	© 553	Oziv	本工事で使用するノルトーザ(リック装置付ぎノルトーザを除く)、ハックボワ、タンフトブックを除く)については運転1時間(日)当たりの損料に105/100を乗じている。 ・本工事の施工において、調達(購入)する予定の土砂・砕石の設計単価は、現場特込価格(単価)としている。
(2)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ 553	© tiv	・ 音材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。 ・ 資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。
(3)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等 に関する試行について	⊕ 553	Oziv	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため、 積算基準書等により発工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.5 現場管理費:1.2

特記事項

符 記 事 垻	
1 現場条件	
(1) 関連工事について	当該工事箇所において,先行工事及び後発工事を計画しているので,施工時期や手順について関係者と調整の上,本工事を進めること。
(2) 周辺状況について	当該工事箇所は、一級河川長沼川等の河川及び田畑が隣接しているため、本工事資材等油脂類、セメント、アスファルト合材等の出 出・飛散がないよう対策に万全を喫すること。
(3) 安全対策について	一般車両や第三者の安全確保のため、必要となる交通誘導員や保安施設等を適切に配置すること。
(4) 事前周知について	工事に先立ち、地元関係住民や登米市および土地改良区などの関係機関に対し、工事内容の説明を行うこと。
(1)事前測量等について	共通仕様書第1編共通編1-1-37に某づき、事前測量を実施し、測量結果を監督職員に提出すること。 監督職員からの施工図等の作成指示があった場合は、図面作成、数量計算等を実施し、成果を提出すること。
	工事期間中,工事用車両出入り口等に必要人員を配置すること。 交通誘導については、先行及び近接工事との連絡調整を密に行い事故の無いよう努めること。
(2) 交通誘導員の配置について	
(3)その他について	疑義が生じた場合は,施工前に監督職員に協議すること。
(4)暴力団等の排除について	1 乙が、この契約の履行期間中に宮城県入札契約暴力団等排除要綱 (平成20年11月1日施工。(以下,「排除要綱」と言う)。別表各号に該当すると認められたときは,契約を解除することができる。
	2 乙は排除要綱別表各号に該当し、本県から指名停止措置を受けている者に、この契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負受託をさせた者が、排除要項別表各号に該当すると認められたときは、当該下請契約等の解除を求めることができる。
	3 乙は、この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者(以下、「暴力団員等」という)。から不当要求を受けたときは、速やかに警察への通報をおこない、捜査上必要な協力をおこなうとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。なお、暴力団員等から不当要求又は被害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行延滞等が発生する恐れがあると認められるときは、必要に応じて工程の調整、工期の延長等の措置を講ずる。

工事名 │ みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)舗装(1-2工区)工事 │	- 2 工区) 工事			事業区分 工事区分	道路新設·改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
舗装		Ħ		1		
道路土工		Ħ		1		
掘削工		针		1		
掘削	土質: 土砂, 施工方法: オープンカット, 押土:無し, 障害: 無し, 施工数量: 5,000m3 未満	m3		670		
床塩		m3		350		
四十二		Ħ		1		
路体盛土	施工幅員:2.5m未満	m3		30		
路肩盛土	施工幅員:2.5m未満	m3		460		
埋戻し		m3		200		
土材料(流用土)	現場内流用 撤距離300m以内	m3		1,020		
基面整正		针		1		

	摘要											
道路新設·改築 舗装	数量増減											
事業区分 工事区分	数量 (今回)	330	П	20	1	1	8, 220		7, 410	240	2, 660	555
	数量 (前回)											
	単位	m2	私	m2	私	쉮	m2	私	m2	т3	m2	m2
長(1−2工区)工事	規格			種子規格:種子散布,肥料:無し,施工規模:250m未満			補足材:無し		路盤材種類:再生クラッシャラン RC-40,仕上り厚:710mm	再生クラッシャーラン RC-40	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種),路盤材規格:再生AS安定処理,仕上り厚:80mm	路盤材種類:再生クラッシャーランRC-40,仕上げ厚:100mm
工事名 みやぎ県北高速幹線道路(皿)舗装(1-2工区)工事	工事区分・工種・種別・細別	基面整正	法面工	種子散布	舗装工	舗装準備工	不陸整正	アスファルト舗装工	下層路盤(車道・路肩部)	路側路盤材	上層路盤(車道・路肩部)	歩道路盤工

みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)舗装(1-2工区)工事 工事区分・T種・種別・細別	- 2 工区) 工事 期格	単价	数量 (前回)	事業区分 工事区分 数量(今回)	道路新設·改築 舗装 数量増減	學
נינג אווי	かい 路盤材種類:再生クラッシャーランRC-40,仕 上げ厚:250mm	T T T T T T T T T T T T T T T T T T T		数単 (7円) 232	WH.H.W	文 库
		私		1		
		뉚		1		
	U型側溝規格:PU1-B300-H300	Е		258		
	U型側溝規格:BFII-B300-H200	Е		44		
	側溝規格:自由勾配側溝B1000平均H1 200	я		06		
		뉚		1		
現場打ち集水桝 (B500-L500-H500 Gr蓋T-25)	集水桝・街渠桝種類:現場打材, コンクリート規格:18-8-40-60%(普通), 法面作業補正:無し	簡所		9		
現場打ち集水桝 (B1400-L1400-H1500 縞鋼板蓋)	集水桝・街渠桝種類:現場打材, コンクリート規格:18-8-40-60%(普通), 法面作業補正:無し	箇所		1		
		吊		1		
		吊		1		

	摘要																		
道路新設·改築 舗装	数量增减																		
事業区分 工事区分	数量 (今回)		91		1		1	39	39	-	7	-	32		1		1		127
	数量 (前回)																		
	単位		ш		松		H	т.3	m3	1	J H	吊	ш		巜		私		ш
- 2 工区) 工事	規格	ブロック規格:C種(両面R)						コン/リート規格:24-12-25(20)(普通),鉄筋材料規格・径:SD345 D10~25	コン/リート規格:24-12-25(20)(普通),鉄筋材料規格・径:SD345 D10~25									H=1200	
工事名 みやぎ県北高速幹線道路(皿)舗装(1-2工区)工事	工事区分・工種・種別・細別	歩車道境界ブロック		踏掛版工		踏掛版工		踏掛版 3号橋 A1橋台側	踏掛版 3号橋 A2橋台側	防護柵工		路側防護柵工	PCがードレール基礎	構造物撤去工		転落防止柵撤去工		がードパイプ撤去	

採	拔 摘要																				
道路新設·改築舗装	数量増減																				
事業区分工事区分	数量 (今回)	12		11	1		14		വ		880		320		145		1		75		П
	数量 (前回)																				
	単位	ш		m	뉚		В		ш		m2		m2		m3		₩		m3		巜
- 2 工区) 工事	規格	H=1200	H=1800			車道AS t=150		歩道AS t=40		車道AS t=150		歩道AS t=40		中間処理施設				取壊し積込み運搬処分費			
工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)舗装(1-2工区)工事	工事区分・工種・種別・細別	子梨ンイエム	フェンス散去		舗装版取り壊し工	舗装版切断		舗装版切断		舗装版取り壊し		舗装版取り壊し		舗装版処分		排水構造物撤去工		用排水路撤去		林石撒	

	摘要																						
道路新設·改築 舗装	数量増減																						
事業区分 工事区分	数量 (今回)		4		1		1		12		550		27		09		497		200		170		330
	数量 (前回)																						
	単位		m3		쉮		紀		ш		m2		m3		m3		m2		m2		я		m
〔1 − 2 工区) 工事	規格	取壊し積込み運搬処分費				起点部交差点工事切り回し道路		(2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		平均厚4cm						材料種類:再生7スファルト安定処理, 仕上げ厚・50mm		材料種類: 再生クラッシャーランRC-40, 仕上げ厚:300mm		黄、W=0.15m,実線,ペルパ式水性		白, W=0.15m, 実線, ペ (ハ式水性	
工事名 みやぎ県北高速幹線道路(皿)舗装(1-2工区)工事	工事区分・工種・種別・細別	歩車道境界ブロック撤去		仮設工		工事用道路工		歩車道境界ブロック撤去		表層工取り壊し		アスファルト殻運搬処分		掘削		切り回し道表層工		切り回し道路路盤工		区面線(中央線)		区面線(外側線)	

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(II)舗装(1-2工区)工事	- 2 工区) 工事			事業区分 工事区分	道路新設·改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
区面線消去(中央線)	黄、W=0.15m,実線,ペルト式水性					
		m		170		
区面線消去(外側線)	白,W=0.15m,実線,ペックト式水性					
		m		130		
歩車道境界ブロック復旧	0型					
		m		12		
步道路盤復旧	不陸整正					
		m2		50		
步道表層復旧						
		m2		20		
水替工						
		1		1		
ポンプ・排水	排水量:0以上40(m3/h)未満,排水方法:作業時排水	私		П		
交通管理工						
		岩		1		
交通誘導警備員						
		私		1		
直接工事費						
		岩		1		
共通仮設		Ħ		1		

	摘要										
	7										
道路新設·改築 舗装	数量増減										
事業区分工事区分	数量 (今回)	1	1	1	1	1	1	1	1		
	数量 (前回)										
	単位	岩	私	쉮	私	私	私	私	紀		
★工(区	規格										
みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)舗装(1−2工区)工事	工事区分・工種・種別・細別	共通仮設費 (率計上)		理費		一般管理費等		消費税額及び地方消費税額			
工事名		共通仮	紅工事費	現場管理費	工事原価	一般管	工事価格	消費税額	工事費計		